CS-21 施工ニュース

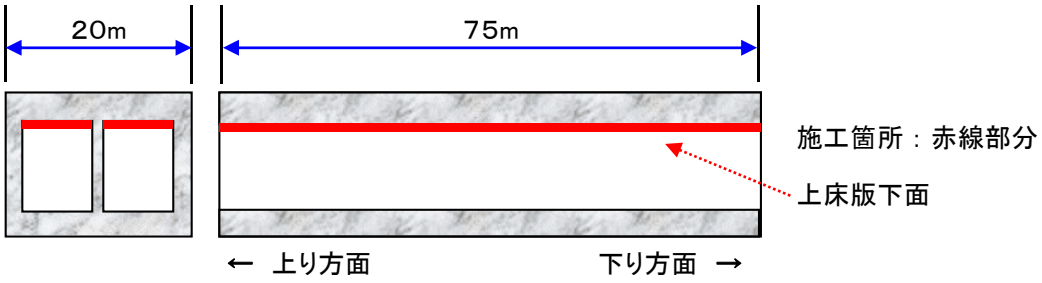
Aston

No.081311

既設ボックスカルバート 補修工事

本件は、既設ボックスカルバートの上床版下面のはく落対策工としてカーボンネットの接着工法が選定された物件であり、施工前処理として躯体に発生したひび割れからの漏水補修および上部からの水の浸入を防ぐ躯体防水としてＣＳ－２１が採用され、注入工法および塗布工法により施工を行った。
ＣＳ－２１塗布面へ接着剤によりカーボンネットなどを貼り付ける場合、コンクリート表層部に浸透したＣＳ－２１の反応期間を確保し、使用する接着剤の規定する表面含水率以下になるまでの期間を確保する必要がある。本件では１ヶ月以上の養生期間経過後に、はく落対策工が施工された。

補修箇所図



ケレン状況

ひび割れ注入状況

ＣＳ－２１塗布状況

施工完了